



親子でつくろう!防災マップ

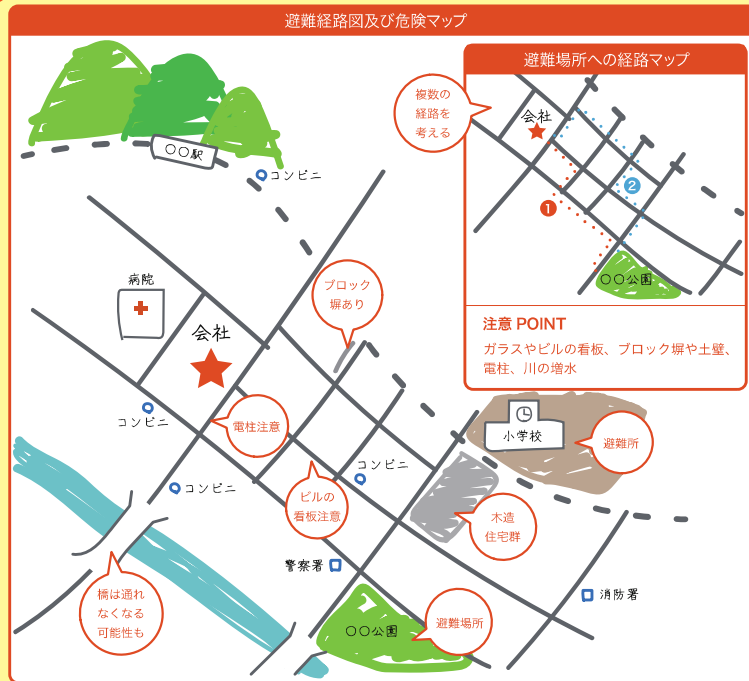


防災マップってどんなもの?



地震がおこったり、大雨がふったりしたときに、安全な場所にひなでできるように地図をつくっておくとうれしいです。防災マップには道のほかにも、もしものときに、安全にひなでできるようにキケンな場所を書いておくとうれしいですよ。

防災マップの例



保護者の方へ

防災マップを作る際は、必ず大人の方が付き添って、危ない場所には近づかないようご注意ください。



どうやって作るの?

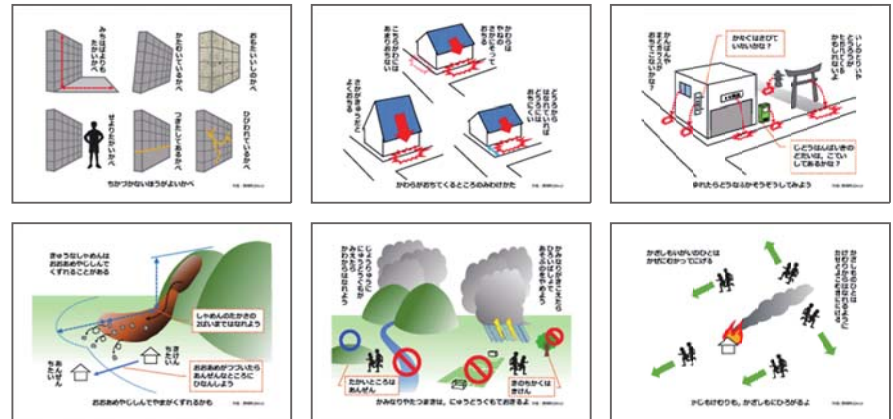


① お父さん、お母さんといつも歩く道を歩いてみよう!

お父さんやお母さん、おとなの人といっしょに、いつも歩く道を歩いてみましょう。いつも歩く道でも、よ〜く注意して見るとキケンな場所があるかもしれません。いつも遊ぶ川や広場も、地震や大雨のときにはどうなってしまうのでしょうか?

② 「危ないなあ」と思う場所を見つけたら地図にかいてみよう!

どんな場所が危ないかわからない時は、イラストをヒントにして探してみよう!



③ できた防災マップにもしもの時の避難所を書いておこう!

地震や大雨のせいでお家に帰れないこともあります。学校や体育館など、安全に避難できる場所を防災マップに書いておきましょう!





おやこ ぼうさい
親子でつくろう!防災マップ



ぼうさい
防災マップ

つくってみよう!!

名前

もしもの時
避難する場所